



祝賀会でのあいさつ

初めてのオリンピックだったのですが、多くの人に支えていただいで感謝しています。

厚岸町に金メダルを持って帰って来れたのも、私1人の力ではなく、チーム・コーチ・両親・厚岸町の皆さんのおかげです。みんなに感謝しています。

パレードや祝賀会に足を運んでくれた人がこんなについて、本当にびっくりしています。地元の皆さんが、温かい言葉をたくさんかけてくれて、胸が熱くなり、うれしく思いました。厚岸町でもたくさんの子もたちが部活動などいろいろなスポーツをしています。厚岸町から一人でも多くのオリンピックが出ることを祈っています。

厚岸町にもリンクがあるので、スケート靴を履いて、氷に乗って、スケートの楽しさを知ってほしいです。

祝賀会でのインタビュー

Q 現役の大学生ですが、単位は大丈夫ですか？

A 何とか頑張っています。単位は落とすことなく、実習もこれからありますが、残りの単位を取っていきたいです。

Q 平昌オリンピックはどんなところでしたか？

A オリンピックは初めてですし、普段の大会とは違うと思っていたので、緊張すると思っていたが、いつもの大会と同じようにできました。数々の観客の中でのレースだったので、楽しめました。

Q チームパシユートのメンバーはどういう人ですか？

A 菊池彩花選手、お母さん、お姉さんの存在です。彩花さんがいるから、落ち着けます。

高木菜那選手、知識が豊富。いつも栄養面のことでたくさんアドバイスをしてくれて助かりました。

高木美帆選手、2つ上とは思えないほど大人。パシユートでは先頭をひっぱってくれる頼りがいのある先輩です。

Q パレードや祝賀会にはたくさん子どもたちが来ていました。厚岸町でもスポーツを頑張っている子どもたちがいます。その子どもたちにメッセージをお願いします

A どの競技でも、最後まで目標に向かって頑張ることは大切ですが、ナショナルチームに入って、チームの大切さを知りました。

みんなもチーム一丸となって、先生を中心に金メダルに向かって頑張ってください。



写真提供：共同通信社